

畑野町の人口 (1月1日調べ)
 人口 1847人 男 923人
 女 924人
 世帯数 965世帯

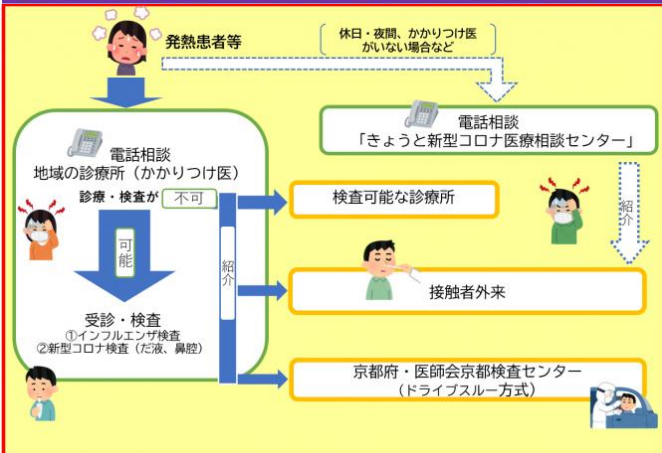
はたの

令和3年 2月15日 発行
 第538号 / 畑野町自治会



TEL/FAX (0771) 28-2752
 Email: jichi-hatano@nike.eonet.ne.jp
 http://www.hatano.kameoka-city.org/

【参考】発熱等の症状のある方の相談・受診・検査の流れ



(夜間や医療機関が休みのとき、かかりつけ医のいない方)
きょうと新型コロナ医療相談センター 電話 075-414-5487
 (365日24時間、京都市・京都市共通)

新型コロナウイルス感染症 拡大防止の行動を
 新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大を受け、亀岡市も含む京都府下全域に緊急事態措置が、現在も継続して実施されています。
 医療機関への通院、食品や生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、野外での運動や散歩など生活や健康維持のために必要な場合を除き、原則として外出しないようにしましょう。
 特に、午後八時以降の不要不急の外出自粛を徹底してください。
 一人ひとりの理解と行動が、今の感染拡大を抑えるために求められています。ご自身やご家族、大切な方の命を守るために、ご理解と行動をお願いします。
 もし発熱等の症状がある場合は、必ず電話でかかりつけ医に相談するか「きょうと新型コロナ医療相談センター」へ問い合わせて、指示に従って検査、診療をしてください。

新型コロナのワクチン接種が始まります
 待ち望んでいた新型コロナウィルス感染症の感染予防・重症化を軽減させるワクチンの接種が、三月から順次始まりまます。
 接種は、医療従事者を先行接種して、その後、重症化リスクが高いとされる高齢者や基礎疾患のある方へと順次進められるようです。
 皆さんへの接種の時期や方法については、亀岡市から送られてくる通知に従って接種をお願いします。



(府道54号/路肩崩落の復旧工事)



(普通河川 砂川/護岸の復旧工事)

三十年災害の復旧工事が本年度内に完了。
 平成三十年夏の豪雨で被災した道路や河川の未着手であった箇所は復旧工事が、昨年末から順次着工され、本年度内には農地や農業施設の復旧も含めてすべての工事が完了する目途が立ちました。
 本町にあつては未曾有の激甚災害であつたにもかかわらず、数億円という巨額の経費を投じて、三箇年で全ての復旧を完了いただいたことに、関係する行政機関やご苦労いただいた全ての皆さんに感謝を申し上げます。
【復旧工事施工箇所】
 ○道路関係 十三箇所(府道・市道)
 ○河川関係 四八箇所(一級・砂防・普通)
 ○農地関係 二十箇所(農道・水路・農地)

人権研修会の開催を中止します
 毎年この時期に開催しています「西部地区合同人権研修会」を新型コロナ感染症予防のため、中止します。
 いまコロナ禍の中にあつて、感染者やその家族、医療従事者などに対する差別や偏見が生まれ、その差別や偏見に耐え切れず、自殺にまで至る事例も発生しているようです。誰もが感染する恐れのある感染症です。
 もし自身や大切な人が感染してしまつたらと想像し、今こそ思いやりのある心を大切に、冷静な行動をお願いします。



豆知識【三月の行事 ひな祭り】

ひな祭りの由来は諸説ありますが、中国でおこなわれていた「上巳(じょうし)」の節句が日本に伝わってきたという説が有力です。
 もともとは邪気や厄を払うための行事で、人形に自分の邪気をうつして川に流すという「流し雛」が行われていました。この行事は長らく行われてきましたが、時代とともに流し雛に使用する人形が立派になり、川に流すのではなく家に飾るようになりました。
 これがやがてひな人形となり、貴族の中で流行っていたおままごと遊びのような「ひな遊び」と合わさって、ひな祭りになったといわれています。
 またひな祭りが三月三日に定められ、女の子の健やかな成長と幸せを願う日として定着したのは江戸時代の頃だといわれています。

